

第17回 リスク推定部会 議事録（全文）

1. 開 会

2. 部会員出席状況報告

3. 配布資料確認

事務局 本日の部会を始めさせていただきたいと思います。部会長、議事進行につきまして、どうぞよろしくお願いいたします。

部会長 よろしくお願いたします。それでは次第に従って進めさせていただきます。

4. 議題

議題1 大気拡散実験の実施について

事務局 大気拡散実験の実施について説明いたします。資料1「令和5年度 大気拡散実験仕様書（案）」をご覧ください。令和5年度に実施予定の実験仕様は、資料のとおりですが、今後リスク推定部会での検討内容や実験当日の委員の判断によって実験内容の変更を行う可能性があります。

項目1でこれまで業者ヒアリングで明らかになった主要なアスベスト飛散の可能性のある作業を表記しています。

項番2で大気拡散実験案をまとめております。目的は、拡散モデルの適用範囲外である、校舎から概ね50m圏内と校舎内部の拡散状況の把握のためです。

場所は飛散事案が発生した加古川市立別府中学校で行います。

実験の日時は令和5年7月下旬から8月の間のうち数日間を予定しております。

実験の対象範囲は、トレーサーガスを放出する場所から概ね50m圏内及び管理棟校舎内、としております。

作業の内容としては、令和2年8月当時の作業場所は（資料2ページ目図の）「位置①」表記の箇所ですが、飛散事案後増築した配膳室等が気流に影響を及ぼす可能性があるため、実験時のガス放出は「位置②」から行うことを検討しています。そのガスの放出位置の移動に伴い、捕集地点も今後検討を行う予定です。また、内部管理棟校舎内に向けたガスの放出は、飛散事案発生時と同じ場所である「位置①」から実施予定です。今後、捕集地点についてはこれまでの調査結果をもとに、検討していく予定としております。

この実験では、PMCHトレーサーガスを使用する予定です。このガスは大気拡散実験用に作成されており、無色無臭で人や動植物に無害となっております。大気拡散実験の仕様書案の説明については以上です。

部会長 この内容について、ご質問等ありますでしょうか。

－ご意見なし－

資料冒頭のとおり、今後の状況に応じて内容は変更する可能性があります、今日の時点ではこの資料の案に従って進めていくということになると思います。

それでは、この議題の仕様書案については部会にて承認とさせていただきます。

5. その他

(今後のリスク推定部会開催日程は後日調整することを確認し閉会)